

募集

花を楽しみながら仲間づくり
「花サポーターみしま」募集

「花サポーターみしま」は平成24年に発足した花のボランティアグループです。園芸に興味がある、街を綺麗にしたいなどの皆さんの参加をお待ちしています。

■活動内容

中心市街地(三島大通りや芝町通りなど)にある花飾りの手入れ作業・管理活動、季節ごとの花飾りの作成など

■活動日時

平日 6月～9月 午前9時～10時(月4回程度)
10月～5月 午前10時～11時(月4回程度)

■応募資格

花を楽しみながら仲間づくりをしたい人

■年会費

500円(保険料など)
※視察研修や講習会に参加する際は別途実費負担



▲花飾り手入れ作業の様子

■用・問直接、電話、FAX または電子申請で、みどりと水のまちづくり課 ☎983・2642 FAX 973・5722



◀詳細・電子申請はこちら

募集

1つでも活動に参加できれば花友^{はなとも}
「三島花の会」募集

三島花の会は昭和55年に発足した花のボランティア団体です。美しいまちづくりに向けさまざまな活動をしています。「1つでも活動に参加できれば花友(はなとも)」を合言葉に無理のない活動がモットーです。会員は随時募集中。お友達同士での入会も歓迎です。

■活動内容

月1回程度の公共花壇の管理作業・市内清掃作業(年2回)、視察研修、園芸の専門家を招いた花の講習会

■応募資格

花が好きで活動に参加できる人(男性歓迎)

■年会費

500円(保険代など)
※視察研修や講習会に参加する際は別途実費負担

■用・問直接、電話または電子申請で、みどりと水のまちづくり課 ☎983・2642



▲花壇管理作業の様子



◀詳細・電子申請はこちら

情報

みどり(緑)で毎日の生活に潤いを
樹木、生け垣用の苗木の無料配布

～みどりの贈り物～出産などに記念樹の配布

出産、小学校入学、結婚、新築、住宅購入の記念に記念樹を配布しています。

■時 3～7月の毎週水曜日(祝日を除く)午前10時～午後3時
■場 みどり育苗センター(初音台24・13)

■内 シマザクラ・ハナミズキ・オリーブ・シマトネリコなど9種類の中から1本選択

※受け取りには、みどりと水のまちづくり課、北上文化プラザ、中郷文化プラザで発行する引換券が必要です。

生け垣を作りませんか? 苗木を無償配布

生け垣はまちに彩りと潤いを与え、騒音を和らげます。ブロック塀から変更すれば地震対策にもなります。

■時 6月下旬に配布予定

■場 みどり育苗センター(初音台24・13)

■内 アベリア・キンモクセイ・キンメツグ・シラカシなど13種類から選択

■対 市内自宅敷地の周囲(全体または一部が道路や歩道に面している場所)に5m以上の生け垣を設置予定で、配布後すぐに植え込みができる人

■配布本数 生け垣1mあたり3本以内(最大60本)

■用 5月31日(火)までに申請書をみどりと水のまちづくり課

■注 植栽場所によって配布できない場合があります。

共通事項

■注 苗木の生産状況により、希望の樹種が配布できない場合があります。

■問 みどりと水のまちづくり課 ☎983・2642

情報

令和5年度就任
副市長・教育長を紹介します

4月に就任した副市長と教育長を紹介します。

問人事課 ☎ 983・2617



副市長

すずき あきひこ
鈴木 昭彦 (60歳)

三島市 財政経営部長から
副市長に就任
任期 令和9年3月31日まで



教育長

こづか ひでゆき
小塚 英幸 (63歳)

一般財団法人静岡県教育会館
理事から教育長に就任
任期 令和6年3月31日まで



副市長

いぐち ともき
井口 智樹 (51歳)

静岡県 知事戦略局知事戦略課
参事から副市長に就任
任期 令和9年3月31日まで

三島駅南口東街区再開発事業

第42回
再開発ノート

地下水対策検討委員会を
開催しました

三島駅周辺整備推進課
☎ 983・2633

3月22日、第8回三島駅南口周辺開発地下水対策検討委員会を開催しました。

市では、平成28年度から、三島駅南口周辺の開発にあたって、地下水に影響の無いよう保全対策などを検討・確認するため、有識者による委員会を設置しています。

このたび、事業の進捗に合わせ、新たに建築（建築構造・地盤基礎）の専門家2名を委員に迎え建物の安全性に対する検討体制を強化する中で、第8回委員会を開催し、現時点の施設計画や地盤調査結果、事業関係者へのヒアリング結果などを報告しました。

東街区再開発事業では、杭を打たない直接基礎構造を採用しており、第7回委員会でも、建物を支える溶岩層とその下の粘性土層の強度について、確認を行っています。今回の

委員会では、追加の地盤調査や設計の進捗を踏まえ精査した結果を報告し、直接基礎の妥当性について、あらためて確認をいただきました。

ボーリング調査で採取した溶岩の実物（ボーリングコア）もご覧いただき、委員からは、それぞれの知見に基づき多くの質問や助言がありました。委員会の全ての資料は、市のホームページで公開しています。今後も地下水のモニタリング調査を継続するとともに、委員会により地下水保全対策を確認しながら事業を進めていきます。



▲溶岩を確認しながら議論